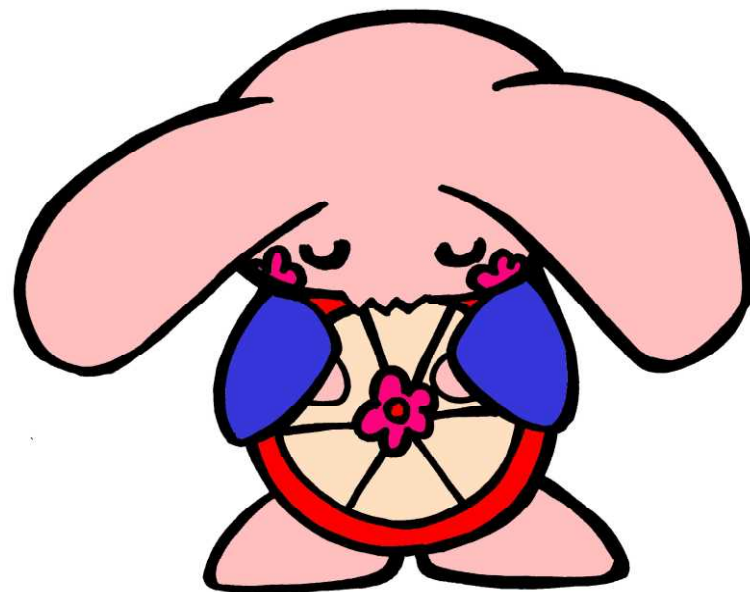


5 教職員の評価から来年度に向けて

- ⑤ 「授業の約束」「学習のきまり」の指導を実践し、基本的な学習習慣を身に付けることができた。
- ⑧ マイ辞書を活用して進んで調べたり、語彙を増やしたりする活動ができた。
- ⑩ 伝え合う時間や場の設定を行い、その工夫により表現力の育成に努めることができた。

⑤については、児童が基本的な学習習慣を身につけることができるよう、授業の際、「授業の約束」や「学習のきまり」を教師がしっかり意識して指導に当たっていきたいと考えております。また、児童や保護者の皆さんの評価でも課題として挙げられていましたマイ辞書についても、教職員評価でも課題として挙げられました。「活用の場面が限定されている」「3年生で学習するので、低学年では難しい」などの意見がありました。1年生よりマイ辞書を持っているので、国語辞典に親しむところから始められるよう活用の場を設定して行けたらと考えております。また、今後、更にマイ辞書の活用について各教科の授業ではもちろん、家庭学習においても児童が主体的・意欲的に取り組めるような課題（宿題として）を提示し、どの学年でも積極的に活用できるように工夫していきたいと思います。⑩では、「1分間スピーチ」や集会での発表に力を入れてきましたが、語彙が少ないことで十分な発表ができないという課題も見えてきましたので、語彙を増やし発表する内容を充実させたり、伝え合う力を高めるために必要な具体的な活動の見直しを図っていきたいと思います。今後、児童の発表力や表現力を高めるために実施方法や内容の見直しを図るとともに、育てたい「話す・聞く力」を児童自身に示し、目的意識をもって主体的に取り組めるように指導していきたいと思います。



お忙しい中、保護者の皆様、葛生南小サポーター会議に御参加の皆様にはアンケートに御協力いただきありがとうございました。貴重な御意見を今後の教育活動に活かして参ります。今後も一層、全職員で力を合わせて努力し、指導に努めて参ります。保護者の皆様や地域の皆様の御支援や御協力をお願いいたします。